

現場が変わる 実践新5Sセミナー

～ 従来の5Sを刷新し、時代に対応する新たな5Sを創造する ～

開催日時 **2025年10月15日(水)** **2026年 2月10日(火)** **東京会場** 各回とも 10:00～17:00

対 象 【このような方にお勧めです】
 ・現場で5Sが定着せず困っている。時代に適した5Sを進めたい。
 ・効果の出る5S活動が実施したい。

講 師 **大谷 みさお 氏**
 (株)ロンド・アプリウェアサービス
 標準化専任講師

参加料(税込) 法人会員：53,900円/1名
 会 員 外：61,600円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
 ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
 ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
 ※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

現場が変わる14の進め方ポイント

- 新たな時代：現場人員が減少、外部社員比率の増加、現場人材の体質が変化、グローバル化
- 刷 新：スピード(効率性)、効果(経営に貢献)、定着性(ルールを守らせるマネジメントとしくみ)

- 1S(整理)…………… ① 更地化によるスピード整理 ② 使用頻度に合わせた必要品の選定
- 2S(整頓)…………… ③ 不要品の停滞理由 → ルールの見直しで後戻りしない2S
- 3S(清掃)…………… ④ 20の原則の崩れを清掃しながら発見 → 復元により設備トラブルゼロ化
 ⑤ 設備トラブルゼロを維持する点検基準の作り方
- 4S(清潔)…………… ⑥ 異物の感性を養う ⑦ 異物のポテンシャルを削減する清掃の実施
 ⑧ 発生源・伝達経路対策・清掃改善 ⑨ 異物不良のメカニズムの解明
- 5S(しくみ)…………… ⑩ 7つの標準の不備を見直す ⑪ ビデオ標準とAIアドバイザーによる教育と訓練の実施
 ⑫ ポカミス20の要因と20の対策
- 効 果 …………… ⑬ ロスコストマネジメントにより、5S活動結果を経営効果に直結させる
- 定着性 …………… ⑭ モラルマネジメントによる人材育成

■ プログラム 10:00～17:00 [昼食] 12:30～13:30

1 5Sを刷新する

- ① 従来の5Sの問題点と限界
- ② 5Sを刷新する
- ③ 改めて定義する：職場のあるべき姿とは
- ④ 実践5S
- ⑤ 活動を経営に直結させる
- ⑥ ルールを守らせるマネジメントとしくみ

2 実践1Sから2Sへのアプローチ： 工程へのアプローチ

- ① 『更地化』によるスピード整理
- ② 使用頻度に合わせた必要品の選定
- ③ 不要品の停滞理由 → ルールの見直しで後戻りしない2S

3 実践3Sへのアプローチ：設備へのアプローチ

- ① 設備のトラブルは20の原則崩れ
- ② 20の原則崩れを清掃しながら発見し復元する
- ③ 効果を実感できる点検基準の作成

4 実践4Sへのアプローチ：異物へのアプローチ

- ① 異物の感性を高める
- ② 異物不良発生のメカニズム
- ③ 異物のポテンシャルを減らす徹底清掃
- ④ 34の発生源、7つの伝達経路
- ⑤ 清掃改善：清掃台車の作製

5 実践5Sへのアプローチ： ルールが守れるしくみづくり

- ① 標準整備へのアプローチ、守れる標準づくり
- ② ポカミスゼロを目指した職場環境整備

6 モラルアップへのアプローチ： 5S活動のマネジメント

- ① モラルとは：モラルを向上させる意識付け
- ② やる気を起こさせ、ルールを守る体質をつくり定着させる
- ③ 現場の管理・監督者の姿勢

7 事例紹介

ビデオ標準とAIアドバイザーを活用した教育のしくみづくり

■ 参加特典(配布物) …… ・5S実践6つのシート ・5S現場診断シート

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

